

中期経営計画2026

2021.09.22



2929

【免責事項】

本資料に記載されている予測、見通し、戦略およびその他歴史的事実ではないものは、当グループが資料作成時点で入手可能な情報を基としており、その情報の正確性を保証するものではありません。

これらは経済環境、経営環境の変動などにより、予想と大きく異なる可能性があります。

新価値創造 1K

1

新製品

2

新市場

3

新組織

新製品を創る-GABA、ニューモ、デルマQ2に続くヒット製品

施策

(1) 研究開発

- ① 新規素材の開発
ワインセラミド、リピスマート、シアロ糖鎖、エッグプラセンタ、卵殻膜ペプチド
- ② 新用途、効果の開発
脳機能カクテル理論ドリンク、モリンガ、Wellmune、バナファイン、コラーゲン卵殻膜ペプチド
- ③ **次世代抗体**、リプロタイト
肺・肝臓繊維症、関節リウマチ、骨再生

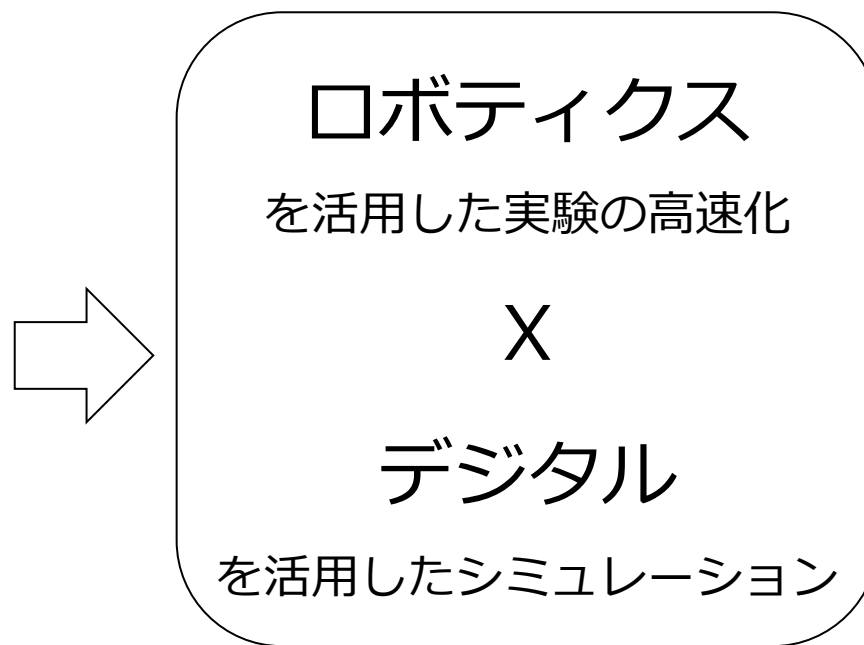
(2) 商品開発

- ① Scalp & Skin分野
医薬部外品有効成分化、発毛剤、シワ改善、エッグプラセンタ、ELLEブランド
- ② 医薬品通販
- ③ オーラルケア分野

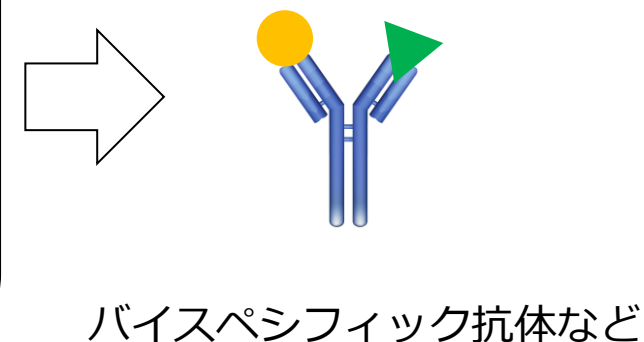
次世代抗体をバイオフィアウンドリで生産



Avian Lead Antibody gene



次世代抗体



関連技術を保有するベンチャー
とのアライアンスを協議中

新市場を創る-新たな豊かさ、健康の市場

施策

(1) ブランド強化

ファーマギャバ、ニューモ、アラジンテクノロジー、ファーマフーズ、PFI

(2) 海外市場

- ① アメリカ・・・**GRAS**取得
- ② 中国・・・越境EC、オフライン、MLM
- ③ 東南アジア・越境EC、HALAL取得

(3) 国内市場

通販ビジネス深耕化 - 80万人のD2Cプラットフォーム上で新製品・サービス

(4) 営業部 B to B からB to C へ指向

PFIブランドの製品をドラッグストア、コンビニ流通網へ

(5) SDGsへの取り組み：**未利用資源のアップサイクル**市場を創る

(卵殻・膜、ごま、ワイン澱、青バナナ)

(6) 健康サポート機器、医療機器

(健康器具、美顔器、測定機器、補聴器)

ファーマギヤバの「FDA GRAS」取得を目指す

現在

Self GRAS

対象：サプリメント



目標

FDA GRAS

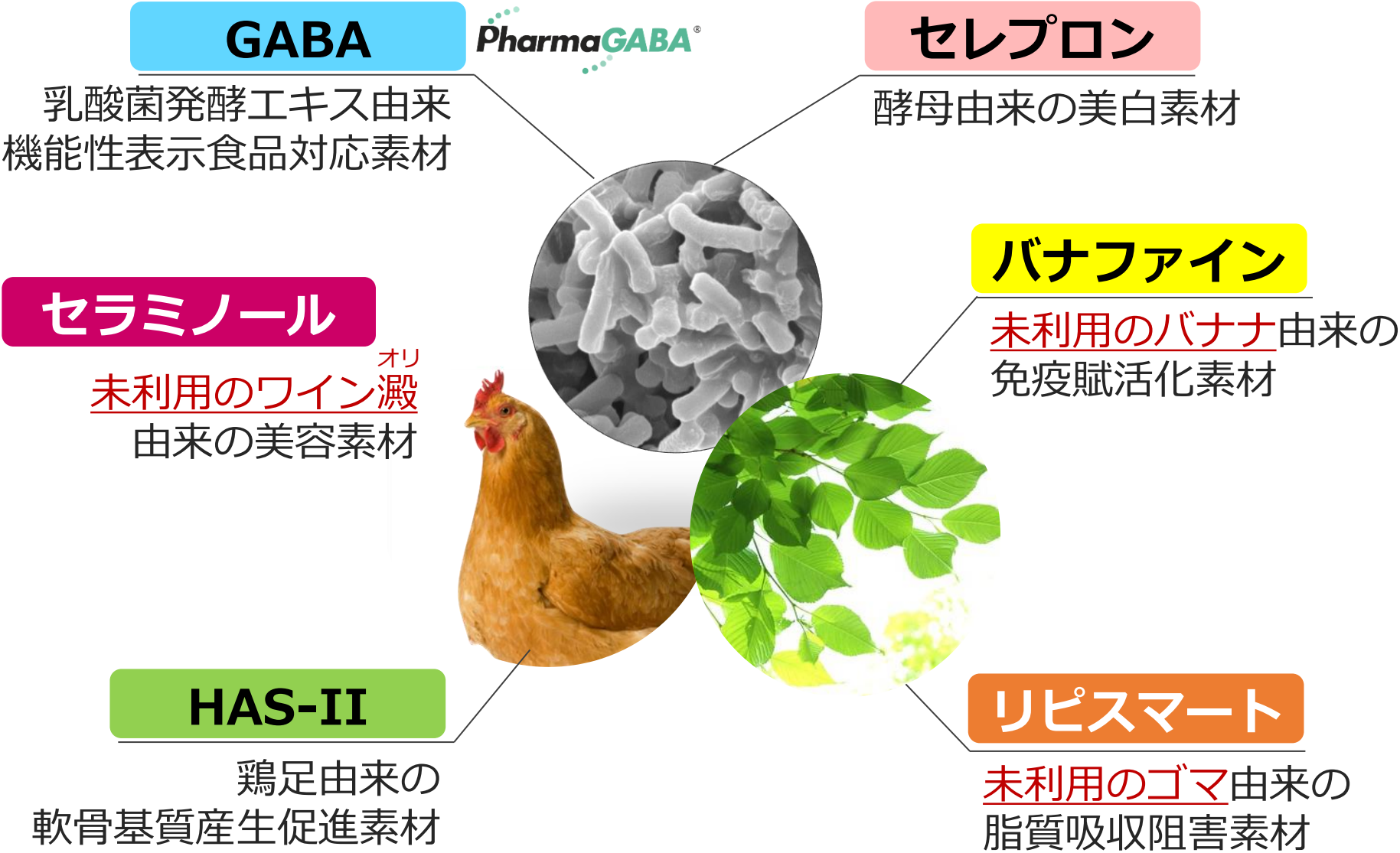
対象：一般食品、飲料



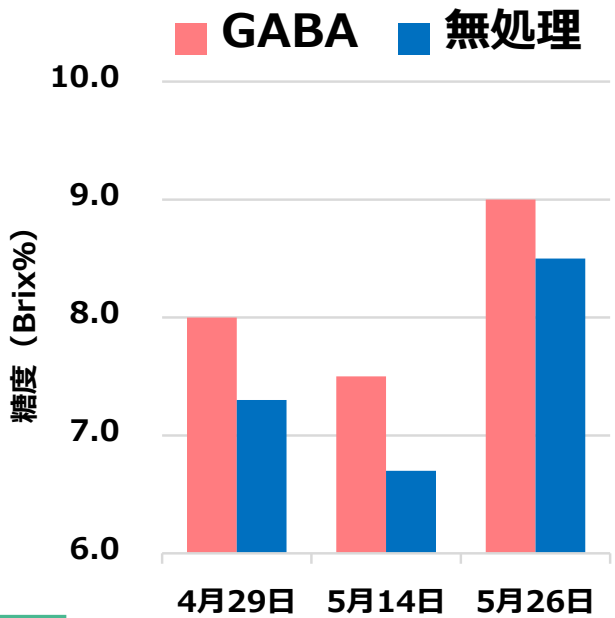
「FDA GRAS」取得が、アメリカの大手食品・飲料メーカーの採用へとつながり、
アメリカ市場が急拡大する

Gras：米国食品医薬品局(FDA)による「Generally Recognized as Safe」としての認証

未利用資源のアップサイクル



天然物からの新価値創造技術を農業へ



大塚化学(株) 栽培研究センターとの共同研究

アミノ酸／窒素源

- ・植物の生育に重要な窒素源
- ・システインが豊富

カルシウム源

- ・根の生育や 病害虫の耐性を促す

病害虫予防

- ・植物の病害対策が期待

新組織を創る -新製品、新市場を創造する人材/組織

施策

(1) 組織、人事、採用

- ① 安心して働ける給与水準、成長するためのインセンティブ
- ② M & A、新規事業企画等プロジェクトチーム
- ③ 高スキル人材・組織（AI、センサー、顧客分析、生体情報分析）

(2) Global Solution Team(GST)

- ① 幹部育成と登用
- ② 海外製造、海外営業の拠点を構築

(3) M&A、アライアンスを積極的に実施

手元現金と融資枠を活用し、新製品、新市場に関連する売上100億円規模企業も視野に



明治薬品(株)を2021.8.31完全子会社化



Global Solution Team

M&A、アライアンス

最近のM&A、アライアンス

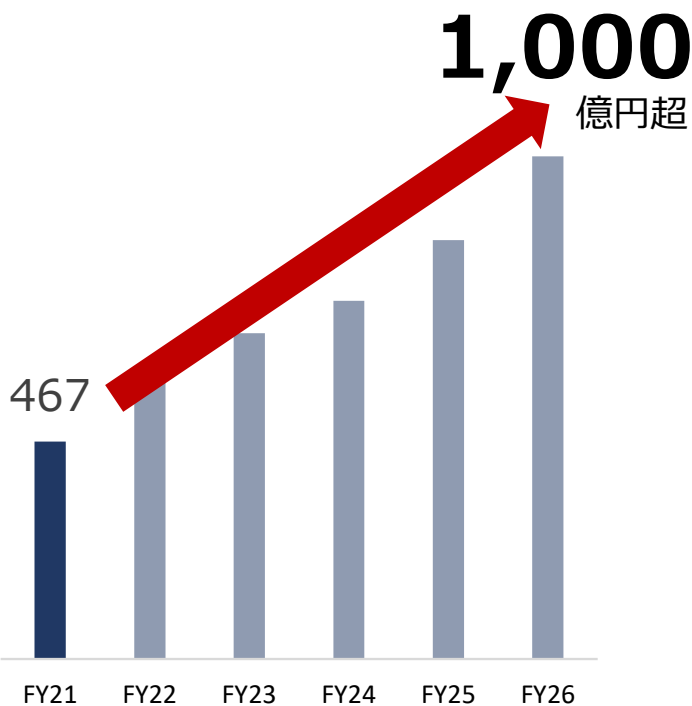
2021年3月	三洋化成工業(株)	▶ 資本業務提携（約 2 億円） 化粧品、アグリニュートリション、医薬品等の研究開発及び販売の連携
2021年7月	ロート製薬(株)	▶ 資本業務提携（約 6 億円） ヘルス＆ビューティケア及び食分野の製品開発、生産、販売の連携（海外での素材生産基地）
2021年8月	明治薬品(株)	▶ 完全子会社化（約23億円） 製造、ドラッグストア販路等の経営資源を活用（医薬品、機能性食品の製造と全国ドラッグストア販路）
2021年8月	(株)アイ・ブレインサイエンス	▶ 第 3 者割当増資の引受（ 6 千万円） 認知機能低下の早期発見及びその改善のための機能性食品素材の組み合わせ（センシング技術と機能性食品の組み合わせ）
2021年9月	三洋化成工業(株)	▶ アグリ・ニュートリション基本計画（約2億円） 三洋化成の界面制御技術及び当社の発酵抽出技術の融合により、バイオスティミュラントを活用した新たなペプチド農業を確立

新価値創造に寄与するM&A及びアライアンスを果敢に実行していく

数値目標

新価値創造に取り組み、5年後売上高**1,000**億円を目指す

売上高目標



コミットメント

売上高成長率**20%**

当社グループは規模の拡大による成長性を重視しております。
新規事業やM&Aを通じて、2026年7月期までの売上高年平均成長率20%以上を実現します。

総還元性向**20%**

研究開発、広告宣伝及びM&A等に対する積極的な投資を拡大させながら、株主様に対する還元策として配当等を積極的に充実させていきます。この方針の下、自己株式取得を含む総還元性向20%を株主還元策の目安としております。

利益水準の考え方

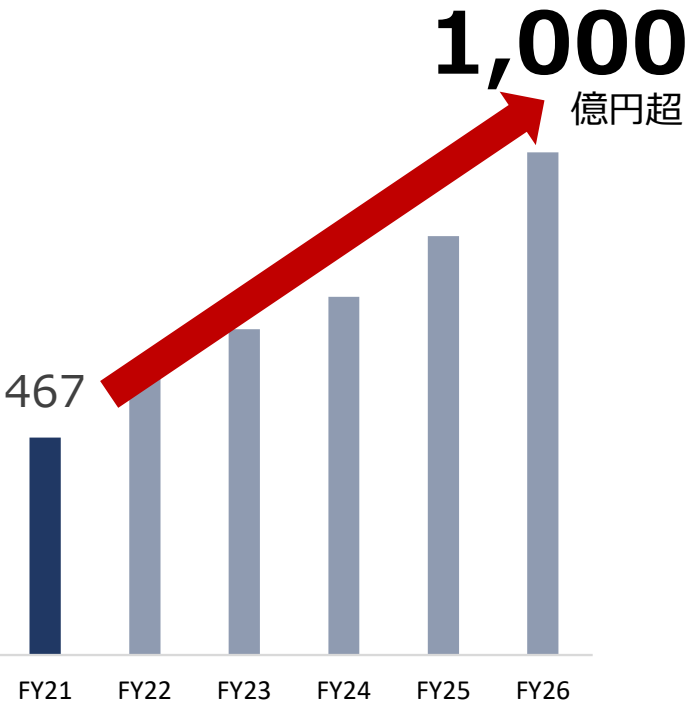
営業利益率**10%**

2026年7月期までは、大胆にリスクをとりながら規模の拡大を目指してまいります。平均的に10%の営業利益率が確保できる体制を目指してまいります。単年度における利益率が低下することを恐れず事業展開を行います。

売上高の構成イメージ

新価値創造に取り組み、5年後売上高**1,000**億円を目指す

売上高目標



5年後の売上高構成イメージ

